

家庭教育支援者リーダー等養成講座第6回報告

令和元年度の家庭教育支援者リーダー等養成講座は「親と子の力を引き出す支援を目指して」と題して、連続8回講座で開催しました。家庭教育支援や子育て支援に関わる活動をされている方を対象に、これからの時代を見据えた支援のあり方について一緒に考えていきました。

[講座チラシはコチラをご覧ください（令和元年度家庭教育支援者リーダー等養成講座）](#)（1324KB; PDFファイル）

第6回 現地研修 多様な支援の現場に学ぶ

第4回講座（令和元年11月29日）で事前研修を受けた3つの研修先に、グループに分かれて（1ヶ所選択）訪問しました。参加した受講者のみなさんは、事前に把握した活動内容と実際の様子を照らし合わせながら、それぞれの支援のあり方への理解を深めていきました。

現地研修(1)悩みや問題を抱える少年の「居場所づくり」（少年サポートセンター）

令和元年12月22日（日）

会場…多久町旧南部小学校南溪分校跡「わだち」



現地研修に参加した令和元年最後の活動日の体験プログラムは『しめ縄づくり』。活動拠点「わだち」には少年達や県警職員、大学生サポーター、地域ボランティアの方など大勢集合。参加した受講者も少年達と一緒に力を合わせてしめ縄を仕上げました。活動は支援する側される側を取り払ったような関係性の中、終始にぎやかに進み、ボランティア手づくりの昼食を全員で食べた後は、体育館に移動してスポーツ交流で汗を流しました。活動終了後には大学生サポーターの振り返りの会にも参加して、みんなで気になったことや感想など意見を交わしました。支援に入る前と後のボランティアやサポーターへのフォローを徹底されていて、こうした取組みも少年達一人ひとりの立ち直り支援につながっていると感じました。

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・大人が子どものやる気をサポートすることで、子どもの成長につながる大切さを知ることができました。
- ・継続した活動の中で築かれた関係が温かく、子ども達にも支える側にも安心感が感じられました。

・いろいろな家庭や人間関係があり、人とのコミュニケーションが難しくなってきた世の中に「生きていこう」という命の大切さを大事にできる居場所があることに感動しました。

・活動後の振り返りで、思ったことや考えたことなどを共有することが大事だと思いました。

現地研修(2)みんなのおうち「ほわ〜っと」

令和2年1月23日（木）

会場…「みんなのおうち『ほわ〜っと』」（千代田町渡瀬）



「食は生きる力」と言われる「ほわ〜っと」さん。食べごとを大事に活動されており、火曜から木曜には手作りランチを提供されています。スタッフの方が心を込めて準備してくださった一品一品を、ゆったりとした雰囲気の中で味わいながら研修に参加しました。「ほわ〜っと」に来た方には楽しい時間を過ごしてもらいたいという相談役の川岸さんの提案で、くろみボタンづくりやさおり織りも体験し、参加した受講者は利用者の立場になって活動への理解を深めることができました。スタッフの中には一度足を運んだのがきっかけで、ここに来るのが楽しいからとお手伝いしている方もおられ、開所して二年目となる「ほわ〜っと」が、来た人みんなの心をほわ〜っととさせる居場所となっている様子を感じました。

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・運営は本当に大変だと思います。このような活動が継続できる世の中になって欲しいと思いました。
- ・スタッフの方々の元気と細やかな心づかいあふれた居場所で勉強になりました。
- ・民家を改装して活動されていましたが、素敵な雰囲気の中、ほわ〜とした気持ちになりました。
- ・私に支援できることがあればやりたいと心から思える「ほわ〜っと」さんでした。

現地研修(3)白石町子育て応援サークル「はぐはぐ」

令和2年2月12日（水）

会場…白石町有明公民館





有明公民館を会場に開催された「座談会」に参加しました。スタッフのみなさんは開始30分前から手慣れた様子で、会場準備をされていました。カフェコーナーも用意されていて、参加されたお母さん達は飲み物を片手にテーブルにつかれました。参加した受講者もスタッフと一緒に座談会のテーブルに入り、代表の田中さんから紹介されたトークテーマで盛り上がりました。あっという間にお互い

の話にうなずきながら聴き入るお母さん達や、膝の上にいた子ども達が自由に遊び出す姿があり、ここに参加する親子がのびのびとした時間を過ごしている様子を目にすることができました。また、こうしたお母さん達のつづやきを丁寧に拾い上げながら、次の活動に展開している「はぐはぐ」のみなさんのあたたかいまなざしが印象的でした。

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・情報を交換、共有できる場所って本当に大事だと思います。お母さんが笑顔であることが子ども達にも伝わる。あたたかい居場所でした。
- ・気持ちを話してわかしあったり、すっきりしたり。こういう居場所って本当にいいなと思いました。
- ・サークル活動は当事者目線で無理をしないことを大切にしているという話を聞けてよかったです。
- ・参加される親子がすんなりと仲間に入れる雰囲気ができていると思いました。

[アバンセとは](#) | [リンク集](#) | [公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)



佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

TEL : 0952-26-0011
FAX : 0952-25-5591

〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内)

交通アクセス

お問い合わせ

開館時間

火曜～土曜日：8時30分～22時00分
日曜・祝日：8時30分～17時00分
(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日（祝日も含む）
12月29日から翌年1月3日まで

館内フロアマップ



施設利用の手続き



利用料金表



施設利用Q&A

